

○海部南部水道企業団事後審査方式制限付一般競争入札実施要領

平成26年3月19日

要領第2号

(趣旨)

第1条 この要領は、海部南部水道企業団が実施する建設工事の制限付一般競争入札において、入札参加者の技術的能力の審査に係る事務の効率化及び入札参加者の手続の負担軽減を図るため、入札後落札決定までに、落札候補者の工事の経験、施工状況及び配置予定技術者の経験等の入札参加資格を審査する方式について、海部南部水道企業団制限付一般競争入札実施要領（平成20年海部南部水道企業団要領第2号）等に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(対象工事)

第2条 この要領により実施する対象工事は、制限付一般競争入札により実施する建設工事のうちから企業長が決定する。

(入札参加資格の確認)

第3条 入札に参加しようとする者は、入札公告に示す受付期限までに、事後審査方式一般競争入札参加資格確認申請書（様式第1号。以下「確認申請書」という。）を提出するものとする。

2 企業長は、受付期間経過後速やかに、確認申請書の記載事項を確認し、事後審査方式一般競争入札参加資格確認通知書（様式第2号。以下「確認通知書」という。）を送付するものとする。この場合においては、海部南部水道企業団入札参加資格審査委員会（以下「審査委員会」という。）の審査は要しない。

3 前項の確認通知書には、この段階での審査は予備的なものであり、本審査は開札後、落札候補者に対して実施する旨を付記するものとする。

(入札)

第4条 入札参加者は、電子入札によらない入札の場合は、入札会場において確認通知書を提示し、入札執行者の確認を受けるものとする。

(開札)

第5条 入札執行者は、開札後、入札参加者全員の入札書記載金額及び入札者名を読み上げ、落札決定を保留し、最低価格による入札者から順に入札参加資格の審査をした上で落札者を決定する旨の宣言をし、開札を終了するものとする。

2 最低制限価格を設定した工事の入札の場合は、開札後、入札参加者全員の入札書記載金

額及び入札者名を読み上げ、落札決定を保留し、最低制限価格以上の価格を入札書に記載した者のうち、最低価格による入札者から順に入札参加資格の審査をした上で落札者を決定する旨の宣言をし、開札を終了するものとする。

- 3 電子入札による場合は、前2項の宣言に代え、入札参加者全員に対して落札候補者決定通知書を電子入札システム等により送信するものとする。

(開札後の審査)

第6条 入札執行者は、落札候補者に対し、開札日の翌日から起算して2日（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）を除く。）以内に、入札参加資格の事後審査に必要な書類（様式第3号）を持参により提出させ、企業長は、速やかにこれを審査するものとする。

- 2 開札日以降、落札決定までの間に入札参加資格を満たさなくなった者は、落札候補者となることができない。
- 3 落札候補者が第1項の期限までに書類を提出しない場合は、当該落札候補者は、入札参加資格を満たさないものとみなす。
- 4 企業長は、前項に該当する場合又は審査の結果、落札候補者が入札参加資格を満たさないことが判明した場合は、適格者が確認できるまで、次順位の落札候補者に対して第1項の手続を行うものとする。この場合においては、開札日を上位の落札候補者の審査が終了した日と読み替えるものとする。

(審査委員会の承認)

第7条 企業長は、落札候補者の審査結果を速やかに審査委員会へ事後審査方式一般競争入札参加資格審査調書（様式第4号）により報告し、承認を得ることにより、落札者を決定する。

(落札決定等の通知)

第8条 企業長は、前条の規定による落札者の決定後速やかに、入札参加者全員に対して、落札者決定通知書（様式第5号）により通知するとともに、審査の結果、落札者とならなかった者に対して、入札参加資格不適合通知書（様式第6号）により通知するものとする。ただし、電子入札による場合の通知は、電子入札システム等により送信するものとする。

- 2 前項の入札参加資格不適合通知書を受領した者は、当該通知に不服がある場合は、当該通知が到達した日の翌日から起算して5日（日曜日、土曜日及び休日を除く。）以内に、書面（様式第7号）を持参し、企業長に対して当該入札参加資格要件を満たさないと認められた理由について説明を求めることができる。

- 3 企業長は、前項の規定により説明を求められた場合は、書面を受理した日の翌日から起算して5日（日曜日、土曜日及び休日を除く。）以内に、書面（様式第8号）により回答するものとする。
- 4 第2項に規定する申立ては、開札以降の事務の執行を妨げないものとする。

附 則

この要領は、平成26年4月1日から施行する。

様式第1号（第3条関係）

事後審査方式一般競争入札参加資格確認申請書

年 月 日

海部南部水道企業団

企業長

様

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

㊟

電 話 番 号

一般競争入札に参加を希望しますので、下記のとおり申請します。

なお、一般競争入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者でないこと並びに申請書の内容について事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 公告年月日 年 月 日
- 2 設計番号
- 3 工事名
- 4 工事場所
- 5 審査確認審査事項

項 目		内 容
建設業許可番号		
〇〇工事業の総合点数		
同種工事の施工実績工事名		
配置予定 技 術 者	氏名及び資格	
	同種工事の施工実績工 事名及び従事職名	

※ 配置予定技術者の条件を指定した場合は、技術者の変更を認めません。

様式第2号（第3条関係）

年 月 日

様

海部南部水道企業団

企業長

㊟

事後審査方式一般競争入札参加資格確認通知書

このことについて、 工事の入札参加資格の予備審査結果は、下記のとおりです。

記

入札公告日	年 月 日	
設計番号		
工事名		
入札参加資格の有無	有・無	
	入札参加資格が無いと認めた理由	
入札保証金		
特定の不正行為に対する措置	契約約款のとおり	

入札参加資格が有ると認められた方は、入札時に、この一般競争入札参加資格確認結果通知書を必ず持参してください。

この通知書は、入札参加資格の有無を予備的に審査したものであり、本審査は開札後、落札候補者に対して実施します。

様式第3号（第6条関係）

年 月 日

海部南部水道企業団  
企業長 様

住 所  
商号又は名称  
代表者職氏名 ㊟

下記の入札において、落札候補者となりましたので、別紙のとおり、入札参加資格の事後審査に係る書類を提出します。

記

- 1 開 札 日 年 月 日  
2 設 計 番 号  
3 工 事 名  
4 工 事 場 所

別紙1

同 種 工 事 の 施 工 実 績

会社名 \_\_\_\_\_

工 事 名	
発注機関名	
工 事 場 所	
契 約 金 額	
工 期	
受注形態等	(出資比率 %)
工事概要等	

(注)

- 1 受注形態等については、「単体」、「共同企業体」のいずれかを記入し、共同企業体の場合は、出資比率を記入すること。
- 2 施工実績を証明するものとして、(財)日本建設情報総合センターの「工事情報システム (CORINS)」によるしゅん工時工事カルテの写し (技術データを含む。) を添付すること。なお、CORINS 未登録のものにあつては、契約書の写し又は発注機関の発注証明書を添付すること。
- 3 工事概要等については、公告において明示した対象工事と同種の工事であるかが的確に判断できる具体的項目を記入すること。
- ~~4 契約保証金の免除を希望する場合は、過去2か年における同種工事の契約書の写し (2件以上) を提出すること。~~

別紙2

配置予定技術者の資格・工事経験

会社名 \_\_\_\_\_

技術者の氏名		
技術者の住所		
最終学歴		
法令による免許		
配置予定の役職		
工事 経験	工事名	
	発注機関名	
	工事場所	
	契約金額	
	工期	
	従事役職	
	工事概要等	

(注)

- 1 配置予定の技術者については、公告において明示した施工実績工事の経験の概要を1件のみ記載すること。  
また、実務経験が必要なものについては、経歴書(様式なし)を添付すること。
- 2 法令による免許については、免許を証する書面の写しを添付すること。
- 3 配置予定の役職及び従事役職については、「主任技術者」、「監理技術者」のうち該当するものを記入すること。
- 4 工事経験を証明するものとして、(財)日本建設情報総合センターの「工事情報システム (CORINS)」によるしゅん工事カルテの写し(技術データを含む。)を添付すること。なお、CORINS 未登録のものにあつては、契約書の写し又は発注機関の発注証明書を添付すること。
- 5 工事概要等については、公告において明示した対象工事と同種の工事であるかが的確に判断できる具体的項目を記入すること。

様式第4号（第7条関係）

局 長	次 長	総務課長	業務課長	工務課長	建設課長	配水課長

年 月 日

本工事の落札者を下記のとおり決定する。

<p>事後審査方式一般競争入札参加資格審査調書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>入札参加資格審査委員会 様</p> <p style="text-align: right;">課長 ㊟</p> <p>本工事の事後審査方式一般競争入札の落札者を内申します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>	
設 計 番 号	
工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	年 月 日 から 年 月 日 まで
入 札 参 加 資 格 要 件	別紙（公告）による
落 札 候 補 者 名	
資 格 審 査 事 項	別紙による
備 考	

別紙

事後審査方式一般競争入札参加資格審査事項

設計番号：

工事名：

落札候補者名及び代表者氏名		
落札候補者住所		
項	目	適否
一般的資格要件（欄外注参照）		
経営事項審査結果	総合数値	
	適否	
同種工事の施工実績の適否		
予定技術者資格等の適否		
その他資格要件の適否		
資格の有無		
備考		

注. 一般的資格要件は、次の項目である。

- ① 地域要件を満たしている。
- ② 工事に必要な建設業法上の許可を受けている。
- ③ 指名停止を受けていない。
- ④ 地方自治法施行令第167条の4に該当しない。

様式第5号（第8条関係）

年 月 日

様

海部南部水道企業団

企業長

㊟

### 落札者決定通知書

年 月 日に入札を行った下記工事については、審査の結果、  
貴社（〇〇〇〇株式会社）を落札者と決定しました。

#### 記

- 1 設計番号
- 2 工事名
- 3 工事場所
- 4 落札価格 金〇〇〇, 〇〇〇円  
(入札書記載金額 金〇〇〇, 〇〇〇円)

※ 落札業者へ通知を出す場合は「貴社」、その他の入札業者に対して通知を出す場合は落札業者名「〇〇〇〇会社」を記載する。

様式第6号（第8条関係）

年 月 日

様

海部南部水道企業団

企業長

Ⓣ

### 入札参加資格不適合通知書

年 月 日に入札を実施した下記工事について審査した結果、  
入札参加資格を満たしていないことが確認されましたので、失格とします。

記

- 1 設 計 番 号
- 2 工 事 名
- 3 工 事 場 所
- 4 入札参加資格が  
無いとした理由
- 5 そ の 他

※ 4の理由について説明を求められます。

この説明を求める場合には、年 月 日までに〇〇課へその旨を  
記載した書類を持参により提出してください。

様式第7号（第8条関係）

年 月 日

海部南部水道企業団  
企業長 様

住 所  
商号又は名称  
代表者職氏名 ㊦

一般競争入札の参加資格が無いとされた理由について

下記工事の入札参加資格が無いとされた理由について、 年 月 日付けで通知  
されましたが、その理由についての説明を求めます。

記

- 1 設計番号
- 2 工事名
- 3 工事場所

様式第8号（第8条関係）

年 月 日

様

海部南部水道企業団

企業長

㊦

一般競争入札の参加資格が無いとした理由について(回答)

年 月 日付で説明を求められた下記工事の無資格理由は、  
次のとおりです。

記

- 1 対象工事
  - (1) 設計番号
  - (2) 工事名
  - (3) 工事場所
- 2 理由の説明